



● 関東高等学校選抜柔道大会
● 山梨県高等学校新人大会（団体戦）

『関東高等学校選抜柔道大会』 2023/10/21(土),22(日)

○男子個人出場者

-60kg級 三浦 滉友（機械科1年）
-66kg級 高澤 和起（電子科2年）
-73kg級 齊藤 凱史（機械科1年）
-90kg級 渡邊 元翼（機械科2年）
-100kg級 小泉 旬雅（機械科2年）
100kg超級 中村 那偉斗（機械科1年）

横瀬 里有（機械科1年）
池田 胤久（土木科2年）
桐原 孝太朗（機械科2年）
秋鹿 竜童（機械科1年）



○女子個人出場者

-48kg級 大久保 響嬉（機械科2年）



10月21日、22日に講道館にて第1回関東高等学校選抜柔道大会に出場しました。第一回大会であり、多くの観客がいる中での試合となりました。柔道の聖地である講道館で試合をする機会はありませんので、多くの選手が良い経験を積むことが出来ました。結果は、残念ながら、出場選手全員が1回戦敗退という大敗でした。なかには、僅差で勝利できなかった選手や試合終盤に勝ちきれない選手もいました。関東の強豪選手と比較すると相手の技術や試合終盤の粘り強さなどにまだまだ課題があります。普段の練習や遠征などで課題を克服して、次の試合に生かしてもらいたと思います。

『山梨県高等学校新人大会（団体戦）』 2023/10/28(土)

10月28日に新人戦の団体戦がありました。本校は、インフルエンザ等の体調不良者が数多く出てしまい、棄権いたしました。団体戦の選手として初めて試合に出場できる生徒もいたので試合の機会がなくなってしまい残念ですが、この悔しさをバネにして1月の選手権予選に臨んでほしいと思います。今回のことで、普段からの体調管理の重要性を身をもって感じました。試合に向けてどれだけ良い練習をしても、体調管理がきちんとできなければ意味がありません。また、普段の練習にも参加できないこととなります。体調管理には、睡眠、食事、基礎体力などが関係しているので、各自が普段から意識をして柔道をするための体を築き上げて欲しいです。